

# 100GE IX実験を振り返って

[morikawa@cisco.com](mailto:morikawa@cisco.com)

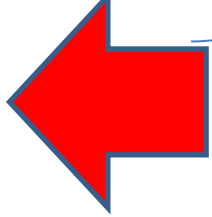
Rev 2.0

# だんだん暗くなる

- カタログスペックではレーン毎-10.6dbmが下限
  - トータル-4.2dbmのときレーン毎-10.8dbm程度
- -4.2dbm BIPエラーが現れる
- -4.3dbm 1フレームロス観測
- -5.0dbm 個別のレーンでBIPが増大
- -8.5dbm local fault, Hi-BER
- -8.6dbm リンクフラップ
- -8.7dbm リンクダウン



Show  
contro



ここに3dbの  
マージンが  
ある

# snmpは非対応なので

- もし段々弱くなる障害であれば、トータル-4.2dbmの段階で機器としては検出しているがcliを叩かないと判らない
  - レーン毎の光レベルをmrtgしたい？ (cliをスクリプトで走らせてフィルタしてプロットすれば??)
- 通常のsnmpで取れるinterface errorで検出したときはマージンが少ない。
- CFP mibとか標準化されるのでしょうか？

# 異速度バンドリング(LAG)その1

- 4対1のPOSはサポート
  - フロー数を比例分配
  - フローのボリュームは見ない

```
RP/0/RP0/CPU0:altadena#show interfaces Bundle-POS 1
Bundle-POS1 is up, line protocol is up
Hardware is Aggregated POS interface(s)
Internet address is Unknown
MTU 4474 bytes, BW 14929920 Kbit
    reliability 255/255, txload 0/255, rxload 0/255
Encapsulation HDLC, controller loopback not set, keepalive not set
No. of members in this bundle: 3
    POS0/0/1/0                9953Mb/s      Distributing
    POS0/2/0/0                2488Mb/s      Distributing
    POS0/2/0/1                2488Mb/s      Distributing
```

# 異速度バンドリングその2

- 100GEと10GE、10対1
  - 対応予定(IOS-XR 4.x.y)
- でも100+10って運用しないよね？  
100+10+10+10+10くらい？
- LACPの挙動は？
  - Minimum linkはどうすれば？